

目標達成計画

作成日: 令和 2年 12月 8日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		職員の人員確保	ハローワークへの求人を継続する。知り合いなど地域の方々にも幅広く求人の募集をかける。	ハローワークだけではなく、紹介業者も検討する。職員の働きやすい環境整備。処遇の見直し、労働条件の見直しなど。	3ヶ月
2		利用者の閉じこもりの防止	利用者の体力の維持と残存機能の維持	できることをしていただき、できないことをサポートする。自立と向上心の向上を図る。	3ヶ月
3		利用者個人における支援	利用者の気持ちに寄り添い、利用者の思う生活実現の達成	利用者の思いを受け入れ、職員は客観的事実も把握し、主観も取り入れ、利用者について想像し、職員ワンチームで支援する。	1ヶ月
4		非薬物的介入	できるだけ薬物を使用せず、精神面を安定させること。	薬物的介入の技術を体得する。話法、接遇、スキップを取り入れた、総合的技術を取り入れ、利用者と対等に接する。	1ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。